

# 悠遊苑だより



第236号 令和3年4月  
医療法人立川メディカルセンター  
介護老人保健施設 悠遊苑  
施設長 立川 浩

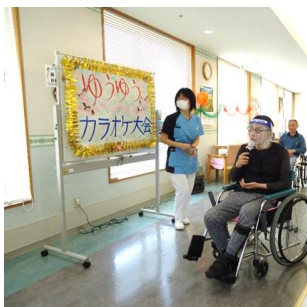


4月：「東京オリンピック・パラリンピックがコロナ禍の中でも無事開催できますように」と願いをこめて約1年かけて作りました。左手で薄いタイルを一枚ずつ折り、やすりをかけて形を整えながら丁寧に仕上げました。

作製：通所リハビリ 小林 保様

## 悠遊苑3月の行事

**2階** 「春のカラオケ大会」 密集を避け、自慢ののどを披露しました。



**3階** 3/3(水)ひな祭りを行いました。皆さんで協力して手作りのひな人形を作成しました。  
完成したひな人形を前に皆さんで歌を歌いました。



## 今後の行事予定

4月は2階、3階とも天気の良い日の午後に「お散歩」に出かけます。  
マスク着用で、少人数で行います。

## ご家族の皆さんへ

◇利用者さんが棟外に出られる際にマスクを着用していただいていますので、マスクの準備をお願い致します。

## 利用者の方より

魚沼通信 Vol.76 細井 昭様 #ブロッコリー

花言葉：小さな幸せ

今月も、香川県での写真から。「この一面の花は何ですか？」と尋ねたところ、あの食用のブロッコリーの花とのこと。初めて見てびっくり、多量に咲いていたのに、またびっくり。



## 通所リハビリテーション 3月の月間行事

3月の月間行事は「早春の運だめし！ピンゴ大会」を行いました。

季節の絵柄ピンゴカードを皆さんに作ってもらい、

司会者から伝えられる絵柄を聞き逃すまいと、集中して取り組んで

いました。絵柄が合うと「やった！」「あと一つだ！」と

楽しそうな声も聞かれました。

上位6名の方には景品を用意し、大いに盛り上がりました。

\*6月末日をもって川東地区の施設送迎を終了することと致しました。





## リハビリ☆コラム No.95

### 【前頭側頭型認知症】

原因	大脳の前頭葉と側頭葉の神経細胞が徐々に壊れていくことで症状が出現する。はっきりした原因は不明。
経過	性格の変化や行動の異常から始まり、徐々に言語障害や記憶障害、運動機能低下も併発していく。

### 前頭側頭型認知症の主な特徴



### ♪対応とアドバイス♪

#### ☆ 環境について

⇒周囲の変化に敏感になりやすいため、部屋や席の環境を統一する、介助者を決めておくなど、本人が安心できる環境を作りましょう。

#### ☆ 行動の異常に対して

⇒同じ行動を繰り返すことがありますが、無理にやめさせようとすると暴力や暴言に繋がる危険があります。行動によっては注意を控え、見守って安全を確保してあげることも大切です。

⇒同じ行動を繰り返すことをケアに生かしてみよう。例えば家事の一部(タオルたたみ、掃除等)や趣味を一緒に行ってみるのもよいです。決まった時間に行うことで生活リズムがつき、気分転換にもつながるでしょう。

## ～栄養科だよい～

4月に入り各地で桜のたよりが聞かれる時期となりました。今年度も、今月のお花見弁当を皮切りに利用者の皆さんに喜んで頂ける食事が提供できるよう取り組んでまいります。残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。手洗い、うがい、栄養、休息をしっかりと、予防に努めていきましょう。



4月のイベント  
お花見弁当

4月 14日(水)  
提供を予定しております。

### ～ご紹介～



【春のお楽しみ献立・常食】



【春のお楽しみ献立・ムース食】

3月30日(火) 春のお楽しみ献立を提供致しました。「筍ご飯、桜蒲鉾の澄まし汁、鯖西京焼き、春キャベツとあさりのパスタ、菜花のおひたし、苺のミニケーキ」と春の味覚満載で、どれも大変好評でした。今月もお花見弁当の提供を予定しております。楽しみにお待ちください。